

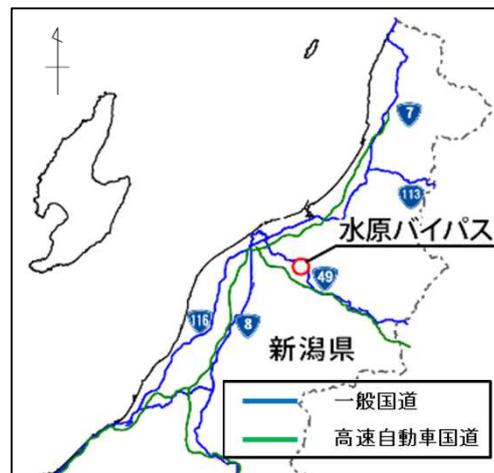


## 国道49号水原バイパスが 12月4日（日）に部分開通します

新潟国道事務所が整備を進めている国道49号水原バイパスについて、部分開通することとなりましたのでお知らせします。（別紙1参照）

なお、開通時間や開通記念式典については、後日お知らせします。

- 開通区間：阿賀野市百津～下黒瀬  
（延長5.4km）
- 開通日：令和4年12月4日（日）



広域図

### 開通により期待される効果

（別紙2参照）

#### 【効果1】円滑な走行が可能になります

⇒ バイパスの整備により、主要渋滞箇所を回避し、円滑な走行が可能になります。

#### 【効果2】安全な走行環境が確保されます

⇒ 現道の通過交通がバイパスへ転換することにより、交通事故の減少が期待されます。

#### 【効果3】産業及び物流を支援します

⇒ 県営東部産業団地から新潟市内及び新潟東港へのアクセス性が向上し、地域産業の発展及び物流を支援します。

### お問い合わせ先

## 国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

副所長（改築） 木村 一幸（きむら かずゆき）（内線204）

新潟市中央区南笹口2-1-65

電話 025-244-2159(代表)

<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>

FAX 025-246-7759



## 【概要】

水原バイパスは、新潟県阿賀野市寺社から阿賀野市下黒瀬に至る延長8.1kmのバイパス整備事業です。

区 間：(起)新潟県阿賀野市寺社  
 (終)新潟県阿賀野市下黒瀬  
 延 長：8.1km  
 (今回開通区間 5.4km)

事業経緯：H12年度 事業化  
 H15年度 用地着手  
 H17年度 工事着手



① 整備状況(阿賀野市下黒瀬)  
 下図参照 [R4.8撮影]

**(今回) R4年12月 暫定2車線部分開通**  
**阿賀野市百津～阿賀野市下黒瀬 (延長5.4km)**



## 【効果1】円滑な走行が可能になります

現道は、阿賀野市の中心市街地を通過し、慢性的な渋滞が発生しています。部分開通により、主要渋滞箇所を回避し、円滑な走行が可能になります。



📷① 現道の渋滞状況  
あんのちよう  
(安野町交差点付近)  
下図参照



📷② 現道の渋滞状況  
ちゅうおうちよう  
(中央町交差点付近)  
下図参照

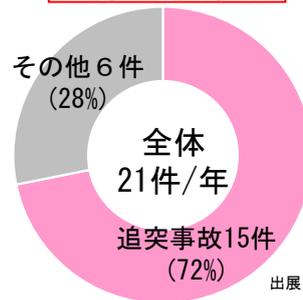
## 【効果2】安全な走行環境が確保されます

現道には、複数の事故危険区間があり、渋滞に起因する追突事故が発生しています。部分開通により、通過交通がバイパスに転換し、交通事故の減少が期待されます。



📷③ 現道の追突事故状況  
(安野町交差点付近)  
下図参照

7割が追突事故



出展:ITARDAデータ(H22~R01)

水原バイパス事業区間における事故発生状況



水原バイパス事業区間における主要渋滞箇所及び事故危険区間

## 【効果3】産業及び物流を支援します

県営東部産業団地は、新潟中心部や新潟東港と近い位置に立地する生産拠点です。部分開通により、県営東部産業団地から新潟東港や県外（新潟亀田IC経由）へのアクセス性が向上し、地域産業の発展と物流を支援します。

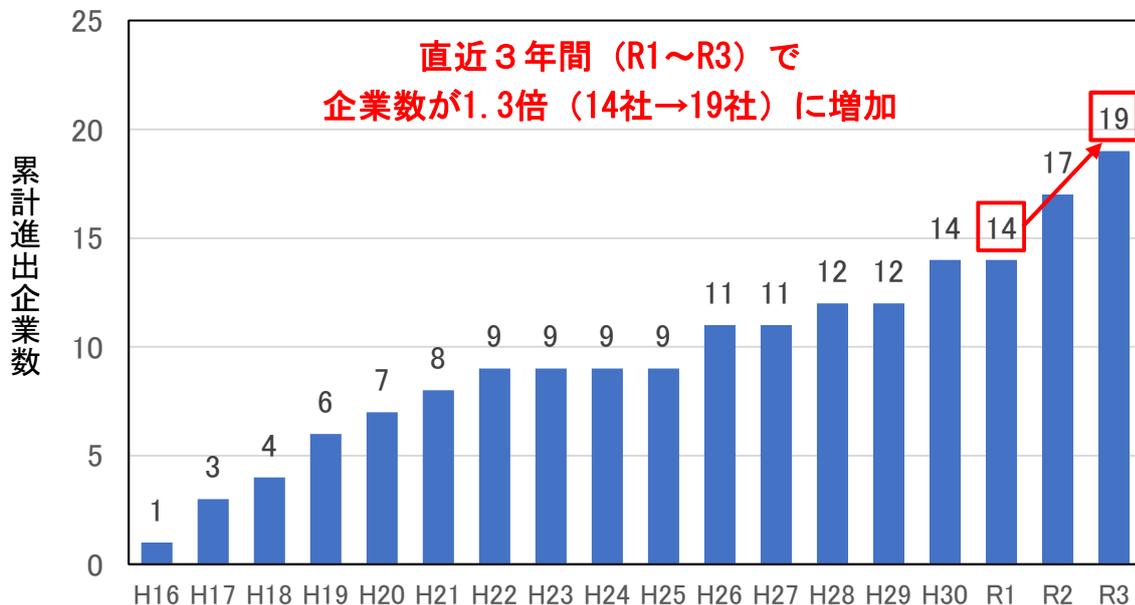
### 【水原バイパス部分開通後の経路】



### 【県営東部産業団地の企業進出状況】

県営東部産業団地 (全景)

出典:パンフレット(新潟県企業局)



出典:東部団地進出企業の各社HP等より整理